

植物研究雜誌

第四卷 第四號

昭和二年四月三十日
發行所 東京 津村研究所

主筆 牧野富太郎

○眼ニ着キ易イヤウニト我ガ植物ノ學問ニかんばんヲクレタ

牧野 富 太 郎

第六百五十八號

學位記

東京帝國大學理學部教授會ハ
貴下ノ提出ニ係ル論文

日本植物考察

ヲ審査シテ研究ノ學術上價值アルコトヲ
認メテ仍ラ大正九年勅令第二百號
學位令ニ依リ茲ニ理學博士ノ學位ヲ
授ケ

昭和二年四月十六日

東京帝國大學

牧野富太郎殿



我がこゝろ

我れを思ふ友のこゝろにむくいんと

今こそうけしふみのしるしを

その刹那の感

何んの奇も何んの興趣も消え失せて

平凡化せるわれの學問

おなじ

年寄りの冷水の例また一つ

世界に殖えし泰平の御代

とつおいつ

受けし祝詞と弔詞の方へ何んと答へてよいのやら

苦しい思ひ

けふの今まで通した意地も捨てにやならない血の涙

たとへ學問の爲めとはいへ兩親のなきあと酒造る

父祖よりの家業をほしいまゝに廢めて其遺産を使

ひ果たせし我れなれば

早く別れてあの世に在ます父母におわびのよいみやげ

眼ニ着キ易イヤウニト我ガ植物ノ學問ニかんばんヲクレタ